

第1回東京アジア・ミュージックマーケット

開催概要



開催概要

関係各位

平成16年9月
財団法人音楽産業・文化振興財団
(PROMIC)
理事長 依田 巽

第1回東京アジア・ミュージックマーケット (TAM) 開催のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素はPROMICの事業に対し、格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、PROMICは本年10月東京アジア・ミュージックマーケット (略称TAM) を東京にて開催致しますので、ここにご案内申し上げます。

その目的は「アジアの音楽関係者が東京に一同に会し、アジア音楽産業の発展及び相互の連携を支援する」ことにあります。

又、このイベントは、同時期開催されますアジア最大の映画の祭典「第17回東京国際映画祭」唯一の音楽関係提携企画でもあります。本映画祭は経済産業省、文化庁等国の支援の元、開催され、音楽と映像相互のイベントとしてその相乗効果をアピールする予定です。TAMは官民上げて取り組んでいく多様なコンテンツ振興及び国際競争力の強化に寄与するグローバルイノベーションイベントとして期待されるものです。

つきましては、皆様のご支援とご参加を切にお願い申し上げます次第です。

謹呈

イベント概要

- **名称** : 第1回東京アジア・ミュージックマーケット(略称、TAM)
- **主催** : 財団法人音楽産業・文化振興財団
- **協賛** : 東京国際映画祭組織委員会
- **協力** : 中国音像協会、韓国文化コンテンツ振興院、(社)音楽出版社協会
- **期間** : 2004年10月21日(木)～23日(土)(3日間)
- **企画** :
 - ① ライブ事業 : 日本未契約のインディーズ系のバンドを中心に、韓国・中国・香港・タイ等、約10～15組招聘しショーケースを展開。(於:渋谷eggman)
 - ② マーケット事業 : ブース30小間(予定)を設営し、アジアから音楽事業者の参加を募りトレードショーを展開。(於:六本木アカデミーヒルズ40F)
 - ③ カンファレンス : 「モバイル音楽コンテンツビジネスの現状と未来」
～韓国、中国最前線～(於:六本木アカデミーヒルズ40F)
講師:韓国ファンダンゴ・コリア社 キム・ヨンミン社長、中国未定
 - ④ 特別イベント(10月21日のみ)(於:六本木ヒルズアリーナ会場)
「韓流Now～スペシャルトーク&ライブ」
- **レセプション**: 10月21日(木)PM8:30～PM10:30(予定)(於:六本木アカデミーヒルズ40F)
- **開催会場** : 六本木アカデミーヒルズ及びアリーナ会場、渋谷eggman & BOXX
- **後援** : 経済産業省、外務省、(社)私的録音補償金管理協会、(社)日本音楽著作権協会、(予定) (社)日本芸能実演家団体協議会、(社)日本レコード協会、(社)日本音楽事業者協会、(社)音楽制作者連盟、(社)全国コンサートツアー事業者協会
- **ホームページ**: <http://tamm.jp>

メイン会場について



渋谷eggman & BOXX ライブショーケース

韓国、中国、タイ等からの招聘アーティストのライブが行われます。
関係者以外の一般のお客様も入場できます。
(但し、BOXXは関係者のみとなります)



TAM



六本木アカデミーヒルズ(40F) マーケット・カンファレンスプレイス

アジア各国の音楽関係者のブースが出展されます
又、中国、韓国、日本のコンテンツビジネス関係者の
シンポジウムが行われます。

PROMIC

